

キアゲハの一生

1. 研究のテーマ

1年 [blacked out]

キアゲハの一生について調べる

2. 研究の動機

祖父母の家のパセリの苗にたくさん幼虫が発生していた。
幼虫からさなぎ、成虫になるまでの様子を観察することにした。

☆特徴からキアゲハの幼虫であることが分かった。
どんな蝶になるのか興味を持ち、育てること
にした。



3. 予想

さなぎから成虫になるまで、1週間ほどかかる
のではないかと。

4. 準備



⇒



⇒



ふたを、底を外すことかできる

祖父が作ってくれた木の入れ物
上の写真のように分解することができる。

入れ物からパセリを出し
水やりと掃除を行う →



[分類]	観察
[品目]	キアゲハの一生
[担当者]	[blacked out]
[日付]	[blacked out]

5. 観察① ... ~ 3匹の幼虫が蝶になるまで~

7月25日 火曜日

3匹の幼虫を発見した日 大きさは2cmくらい

✳️ 祖父が作ってくれた入れ物にハセリを植えた鉢
を入れ、中にある幼虫の観察をすることにした。

※ キアゲハは、ハセリに卵を産む

7月28日 金曜日

3匹ともハセリをよく食べている。3日前からすると
約3.5cm~4.5cmと大きくなっている

入れ物のふたをあけ幼虫を外に置いておくと、
7時にカマキリが!!



② カマキリは、幼虫を食べる?

カマキリが幼虫を食べることを矢張り
いそいでカマキリを追い払う



7月29日 土曜日

4~4.5cmと、順調に大きくなっている。

しかし1匹見当たらない ... 脱走したのだろうか ...
入れ物にすき間があった。そこから逃げたのでは?

そんなこんながあるうちにハセリが食べつくされてしまう



豆知識 🐛

キアゲハの幼虫が出すオレンジ色の角のよ
うなものは臭角と言う

臭角は敵から身を守るための
ものであり、酸を出す

※ 1~5齢ですべての齢期で
臭角を出すか、酸が一番強い
のは、5齢の時だと考えられて
いる



7月30日 日曜日

新しいパセリに交換した。5cmくらいになっていた。
一匹はパセリを食べ始めたが、もう一匹は木に
のぼり出す。さなぎになろうとしているのだら
うか……



★スーパーのパセリを幼虫にあたえてはいけない▽

以前幼虫を育てようとした時 スーパーのパセリ をあたえると死んでしまった。
スーパーのパセリには農薬が使われていたのだらうか……
今回はそんなことがないように祖父母の家のパセリをまた、持ってきても
らうことにした。

7月31日 月曜日

朝

昨日パセリを食べていた幼虫は…



パセリの上にいる

17時20分 ↓

昼



パセリの上
いた幼虫は、
木に登りだした。

昨日木にのぼりだした幼虫は…



幼虫の頭のま
木の下にくっ
ついてじっとしている

11時34分



15時7分



↑頭をまるめている



頭をまるめて
いた幼虫は、
さなぎの姿
になっていた。

↑緑色のさなぎになっている

★体を糸で固定している。
糸も確認できた。

8月1日 火曜日

昨日 木に登りたした幼虫は...



頭が丸
な
て
糸で体を
固定して
いる

幼虫の姿でじっとしている

8月2日 水曜日



木にくっついて
じっとしていた
幼虫は.....
すっかりさなぎ
の姿になっていた

うすい茶色

2匹ともさなぎ になった

昨日は緑色だったさなぎが...



少し動
いてた。

茶色 になっている

昨日よりも

茶色
が濃くなっていた
少しづつ色も
変えている

← 8月3日 木曜日



8月6日 日曜日



8月7日 月曜日 →



* 色は
くっついて
木と同じ
色になっている

8月4日 金曜日

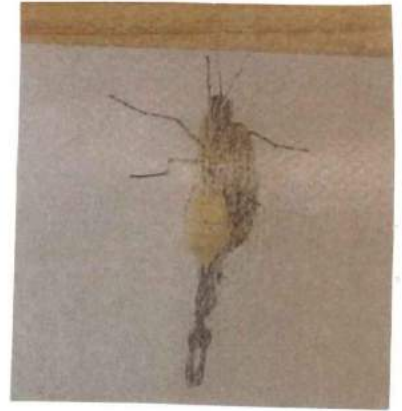


8月6日 日曜日



8月8日 曜日

朝、観察へ行くと羽を閉じた蝶がいた！「2匹！」
しかし、観察していた2匹の土なきはそのまま……
7月29日に脱走したと思っていた幼虫が実は見えにくい
場所でサナギになっていたのでは？！
びっくりして、言葉が出ない……
よく見ると、木のかげにかくれてサナギがあった。



午前中はじっとしていた。明日は台風で風が強く、
台風が通り過ぎるまで入れ物の中で過ごすのが
良いのか、迷った。
午後になり、動き出したため、12時8分に外に放す。
風少し強く、あっという間に屋根の上高くへ飛ん
で行ってしまった。

台風の中生き残ることができるとても心配な気持ちになった。

8月9日 水曜日

今日は台風で登校日だが休校になる
2匹は土なきのまま……夜、台風だったので蝶にならなくて良かった。

8月10日 木曜日

蝶になっている！2匹目も無事に蝶になってとても
嬉しい。台風のせいで風が強く、外に放せそ
うにない。



前回同様、午前中はじっとしていたが、午後、動
出す。風が強く、心配だったが、入れ物
の中で暴れても危ないので、
2時30分を明け、放す。

今日も風が強く、あっという間に飛んで行ってしまった。

もう1匹は土なきのまま、中の羽の色が少し見えている。
もうすぐ蝶になるのかな？



8月11日 金曜日

3匹目もついに蝶に！

始め、じっとして羽をかわかしていた。13時7分に動き出したので放すことにした。
晴れて、風もなく安心して放すことができた、とても良
かった。箱を庭に持って行き、ふたをあけると、自分か
ら飛び立った。すぐに遠くへは行かず、近くの
いちじくの木に止まっていた。

左右村称で、とてもきれいな羽だなと思った。



観察② ～さなぎの抜け殻の観察～

☆ 箱の周りに貼っていた不織布を外して、さなぎの殻を近くで良く観察してみた。



木と不織布で見えなかった1匹目の
さなぎ
天井でさなぎになっている。

2匹目のさなぎ



頭の部分が
木についておらず、
糸だけで体を
固定している。

周りの色にあわせて
殻の色を変えている。



糸でしっかり、体を固定し、

おちないようになっている。

体に糸をくぐらせている。

頭の方から殻を破り、外に出ている。

3匹目のさなぎ

6. 結果

	さなぎになった日	蝶になった日	蝶になるまでの日数
*1匹目	7/29 ~	8/8	11日
2匹目	7/31 ~	8/10	11日
3匹目	8/1 ~	8/11	11日

*脱皮したと思った日がさなぎになった日だとする。

表から。
蝶は、さなぎになってから
11日で蝶になる。

と分かる。

よって予想よりも少しおそいことになる。

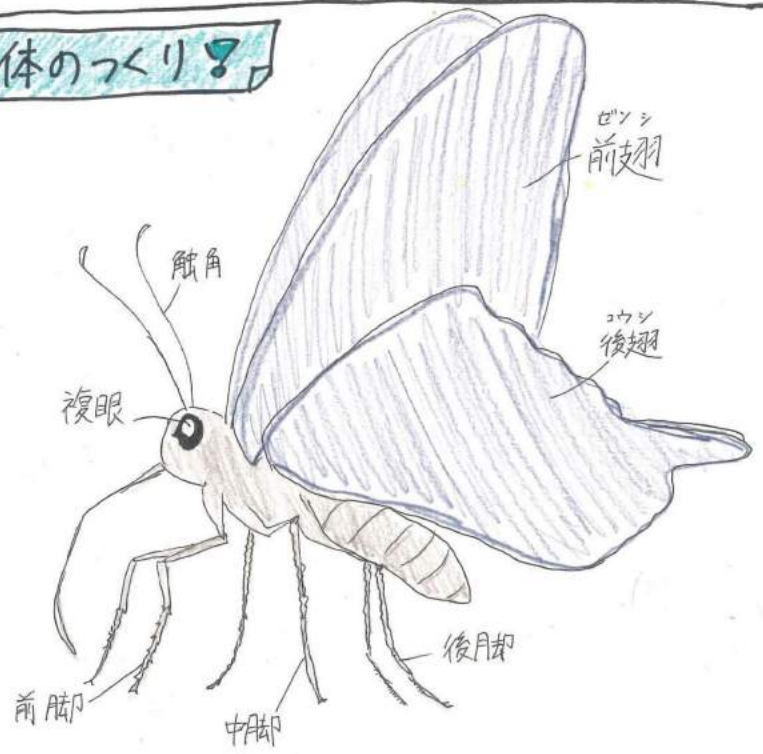
7 調べたこと + 分かったこと

分かったこと。
キアゲハの幼虫は、
5cmくらいの大ま土に
なったら木に登りだし、
糸で体を固定して、
さなぎになる。

+ポイント

さなぎになって11日目で
蝶になった。

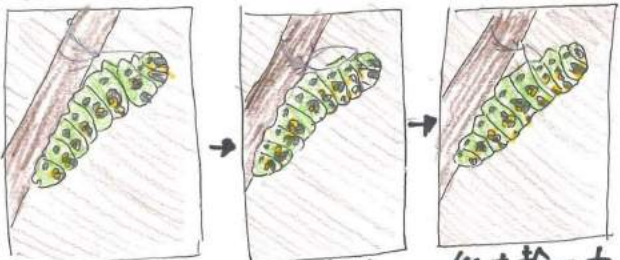
体のつくり



・4枚の羽は、鱗粉におおわれている
・まるでセンサーがあるかのように
「アシタバ」や「パセリ」を目かけて産卵に
くる。

*4時間かけて行 添かけ

(糸は透明)



口から出した糸を木にまきつける
口から出した糸で輪を作る
糸の輪の中に入る

*約4時間かけて行う?

★ 枝の後側から糸のほしを固定し、つぎに口で糸を引っかけるように伸ばし、胸を突き出して頭を右側にまわして枝の後側に糸を固定すると、また左側に頭をまわす。これをくり返して糸をふとくする。

知の道

アゲハチョウ科のオスには、
知の道とよばれる決まった
通り道を飛ぶものがある。
一度知の道を見つけると
まわっているだけで次々に
やってくる。

*個体差あり

8. 感想

今日、無事に3匹が蝶になった所を見ることかでき、
とても良かった。

また、飛び立つ姿を見ることもできた。

反省点は、3匹とも朝起きたらすでに蝶になっており、
さなまから蝶になる所を見ることかできなかつた
こと。

また、不織布におおわれていたため、観察しにく
かったり、写真がとりづらかったりした。

この点を改善して、また観察してみたいなと思っ
た。

しかし、生まれて初めて蝶になったところを見ること
かできた点はとても良かった。

また、感動した。

庭のアゲハという花によくアゲハが来るのだが、
今回、蝶になったキアゲハも含め、蝶たちは、普段はど
いいて、台風や大雨の時どこで過こしているのかとても
気になった。

使った本 ○

アゲハチョウ観察記 佐藤信治

④ 農文協

アゲハチョウナビ 川上 洋一

④ 旺文社

